

'24

前期日程

# 小論文

(医学部医学科)

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は1冊(8頁)、解答用紙は3枚、下書用紙は3枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 氏名と受験番号は解答用紙の所定の欄に記入してください。
4. 解答は指定の解答欄に記入してください。
  - (1)文字はわかりやすく、横書きで、はっきり記入してください。
  - (2)解答の字数に制限がある場合には、それを守ってください。
  - (3)英数字を使用するときは2文字で1字とカウントしてください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。

( 余 白 )

( 余 白 )

以下の文章は、日本におけるロボット工学(robotics)の研究開発に関する現状と課題について論じた文章の一部です。

これを読んで、以下の問1 - 5に対して、特に指示がない場合は日本語で解答下さい。\*のついた語句にはページ下に注釈があります。

# 著作権者に掲載許諾 申請中

## 注釈

rekindle: よみがえらせる

synonymous with ~: ~と同義の

cutting-edge: 最先端の

outdated: 時代遅れの

paper: 研究論文

professor emerita: 名誉教授

Nature Index: 国際科学誌「Nature」が  
作成した研究に関するデータベース

Share: 国や研究機関の研究能力を示  
す指標

# 著作権者に掲載許諾 申請中

注釈

sluggish: 不振な

harness: 利用する

abiding: 不変の

scepticism: 懐疑的な態度

symbiotic: 共生的な

# 著作権者に掲載許諾 申請中

注釈

advocate: 主張する

academic discipline: 大学の学科

set one's sights on ~: ~を目指す

fast forward to ~: ~まで話を進めると

pull ahead: 先んじる

# 著作権者に掲載許諾 申請中

注釈

Ishiguro: 大阪大学教授(ロボット工学研究者)石黒浩氏

backdrop: 背景

perpetuate: 長続きさせる

up-and-coming: 新進気鋭の

proficient: 堪能な

# 著作権者に掲載許諾 申請中

注釈

faculty: 学部の

lab: laboratory の略語

bar: 妨げる

executive: 経営幹部

academic: 大学の研究者

averse to ~: ~を嫌って



# 著作権者に掲載許諾 申請中

注釈

old-school: 保守的な

principal investigator: 大学や研究機関の研究室主宰者

deferential to superiors: 目上の人・上司にうやうやしい

assistant professor: 助教

realm: 分野

# 著作権者に掲載許諾申請中

Rachel Nuwer, Nature 615, S92-S94 (2023)

<https://doi.org/10.1038/d41586-023-00668-z> より改変

注釈

pave the way to ～: ～への道を開く

問 1 文脈を考慮して、下線部①の意味を適切に説明しなさい。

問 2 西欧と日本ではロボットに対する考え方がどのように異なるか、本文に即して 80 字以上 120 字以内で説明しなさい。

問 3 日本人のロボット観に影響し、日本の一流のロボット工学研究者たちにも大きな影響を与えた日本の文化は何か、本文の表記のまま英語で答えなさい。

問 4 以前は日本の独壇場だったロボット工学が、現在では他の国々に追い越されてしまっている。

a) 本文ではその主たる理由をどう考えているか、50 字以内で説明しなさい。

b) 今後、ロボット工学の分野で日本が再び世界をリードできるようになるにはどうしたらよいか、本文の内容に触れつつ、あなたの考える解決策を 2 つあげ、300 字以内で説明しなさい。

問 5 将来、日本の医療分野において、AI やロボットの利用をどのようにすべきか、以下の点に留意して、400 字以内であなたの考えを説明しなさい。

- ・ AI やロボットの医療応用への賛否の立場とその理由を説明すること
- ・ 本文で記述されている内容に言及すること

(以下 余白)